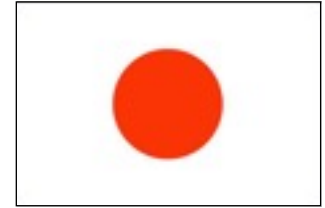




# ウガ広報



From Uganda | To Japan | Ono Kenta Menya

皆さんこんにちは。平成27年度1次隊の理科教育でアフリカのウガンダに派遣されています、小野健太です。前回のウガ広報で取り上げた大統領選挙も終わり、ウガンダでは引き続きムセベニ政権になりました。そして選挙で遅れていた新学期が2月末から始まりました。今回はウガンダの学校における新年度開始の様子をお伝えしたいと思います！

## ウガンダの新年度、スタート！



### 寮生は大荷物で登校！

新学期が始まる週には寮生が大荷物を持って登校してきます。比較的近場の生徒はバイクの荷台に荷物の入った箱とマットレス、その他日用品をくくりつけて、運転手と二人乗りで登校。遠くの生徒はバスを使って来ます。今回は選挙の影響もあってか、長距離の生徒が間に合わないのを考えて学期開けテストは1週間遅れでスタート。そのため最初の一週間は生徒も先生も手持ち無沙汰。選挙の影響はこんなところにも出ました...

### 学期前職員会議は大変！

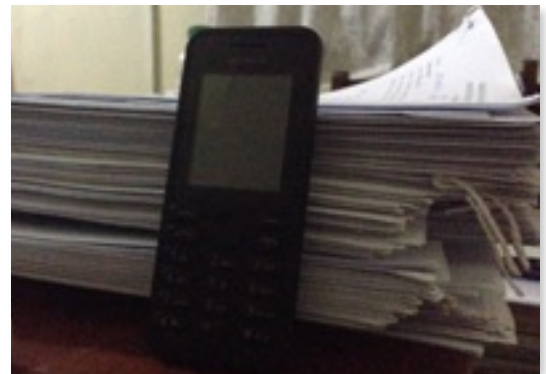
新学期が始まる前に職員会議が行われました。開始予定時間は午前9時。行事などは、なかなか時間通りに始まらないのがウガンダ。けれど自分が遅れてはダメだと思い、15分前行動して行ってみると右写真の様子。1時間、2時間と過ぎていくにつれて少しずつ先生が集まり、午後3時にお昼ご飯が出てきた頃にほぼ全員が集合。まずご飯ということで結局始まったのは午後4時。そこから3時間程、本年度の予定や目標、長期休暇にあった職員の旅行の振り返りなどが行われました。学校の事だけでなく「〇〇さんに双子が生まれた」なども話題に上がっていました。(ウガンダで双子は祝福されます)



学期	1学期	2学期	3学期
開始	2月22日	6月6日	9月26日
終了	5月13日	9月2日	12月9日

## START WITH EXAM !!!

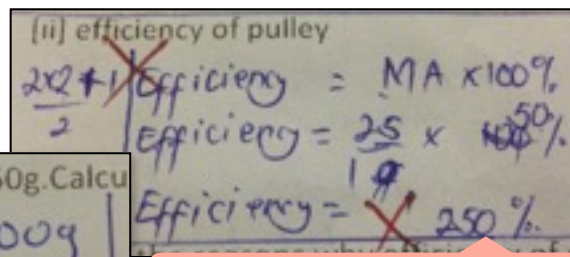
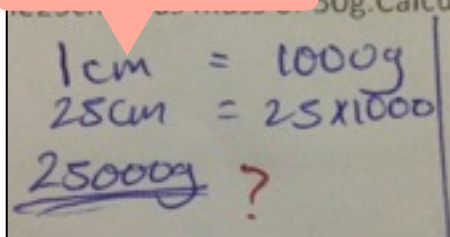
私の学校は「寮生を早く学校に登校させる」という意味も込めて学期開けテストが行われます。1学年につき200人以上の生徒がいるので、テスト後の先生達はプリントに囲まれ、大量の丸つけを行っています。右の写真は物理のテスト（5クラス分）この他にも化学の丸つけも行いました。毎回テストの丸つけで赤ペン1～2本消費しています！笑



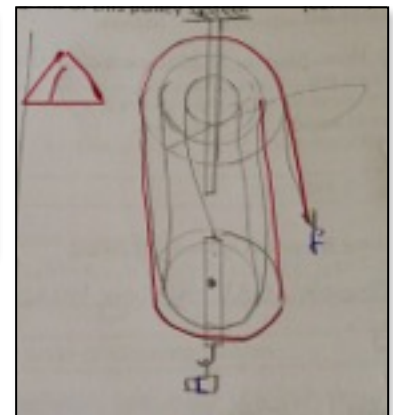
### 今後の課題

テストを丸つけから今後教える上でどこに力を入れていくべきか、少しずつ見えてきます。物理、化学共通して「単位」について混乱している生徒が多い様子。また、大きな問題として「計算力」が挙げられます。電卓が許可されているので複雑な計算ができて、数の概念が曖昧な生徒が多いため「どちらの値で割るべきなのか」「この値は答えとして妥当そうか」など考えずに計算している様子が見られます。「この値ってどういう意味？」など質問を投げかけたり、数について考える機会を多く与えていきたいと思っています。

cm と g が混同。単位についての理解も今後の課題です。

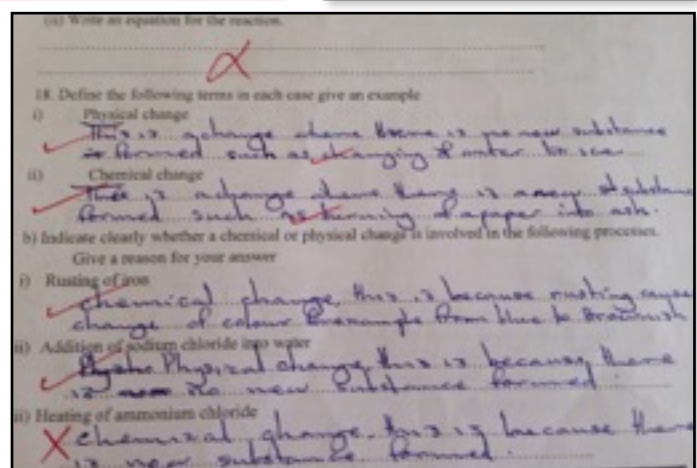


効率が100%超。今どんな事を計算しているのか、という事を考える練習が必要なのかも。



### ペンと鉛筆

ウガンダでは筆記の際に「青ペン」が用いられる事が一般的です。鉛筆も売っていますが、こちらは主に作図をする時に使っています。鉛筆や定規、電卓などは全員が持っているわけではないので、**授業中・テスト中に貸借りして使っています。**そのため、テスト中でも電卓を借りようと周りをキョロキョロ見渡す生徒が多く、カンニングをしている生徒と見分けるのが難しいです（笑）



新学期が始まってもうすぐ3週間が経とうとしていますが、時間割もまだしっかりと立てられず、先生達も混乱しながら授業を行っています。こちらに来てもうすぐ9ヶ月、最初は読めなかった生徒の字も少しずつ読めるようになってきましたが、まだまだ発音を笑われたり、うまく言いたい事が伝わらなかったり。一喜一憂して慌ただしい毎日ですが、自分の授業だけでなく色々な活動を行って生徒・先生と接する機会を作りたいと考えています！

平成27年度1次隊 理科教育 小野健太